

# うめきた2期 大型会議場運営者に「コングレ」

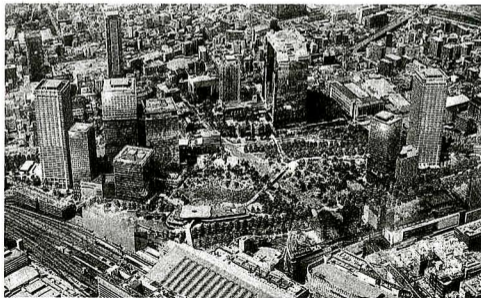
三菱地所や阪急電鉄など9社の企業連合は21日、JR大阪駅北側の再開発区域「うめきた2期」で計画している大型会議場の運営者に、国際会議運営会社「コングレ」（大阪市）を選定したと発表した。

会議場は「うめきた」の南地区に建設する予定だ。コングレは、グランフロント大阪の産学連携施設「ナレッジキャピタル」にある会議場も運営しており、連携して展示会やイベントなどの「MICE需要」の取り込みを狙う。

南地区で予定している都市型スパ（健康増進施設）の運営者も決まり、神戸市でホテルなどを運営するラス

イト（大阪市）が選ばれた。

うめきた2期は今月1日に着工した。2024年夏頃に一部の地区で先行まちびらきを行い、27年度に全面開業する。



JR大阪駅北側の再開発区域「うめきた2期」の完成イメージ